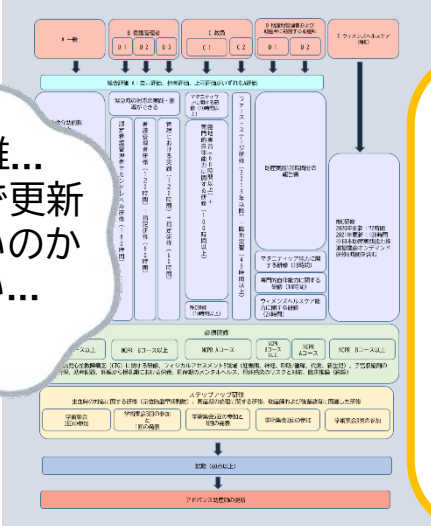


2022年からアドバンス助産師の更新申請要件が新しくなります！

2021年までの更新申請要件



要件が複雑...
どの区分で更新すればいいのかわからない...



更新年に更新しなかった...
もう申請できないの？



2022年から申請区分が統合され、更新申請要件が分かりやすくなりました。

就業状況・所属施設に関わらず、同一要件を満たせばOK！



認証を喪失した方は、**再認証申請**ができます。

再認証申請要件は、同年の更新申請要件と共通です。

新しいアドバンス助産師更新申請要件

必須研修

日本助産評価機構が承認した研修のなかから、下記の20項目を各90分受講

①分娩期の胎児心拍数陣痛図 (CTG)	⑪緊急時の対応
②妊産婦のフィジカルアセスメント：脳神経	⑫助産師と倫理
③妊産婦のフィジカルアセスメント：呼吸/循環	⑬後輩指導・助産師教育
④妊娠と糖尿病	⑭臨床倫理
⑤新生児のフィジカルアセスメント	⑮災害時対応
⑥臨床薬理 (妊娠と薬)	⑯臨床病態生理
⑦医療安全と助産記録	⑰授乳支援
⑧妊娠期の栄養	⑱意思決定支援 (演習含む)
⑨メンタルヘルス	⑲WHC指定項目から選択(1)
⑩母体の感染	⑳WHC指定項目から選択(2)

！ 同じ項目の必須研修を複数受講した場合は、選択研修に振り替えて申請できます。

！ 5年以内に受講した旧要件の必須・ステップアップ研修は、新要件でも有効です。



選択研修

合計150時間 (研修 70~150時間 + 助産実践 0~80時間)

CLoCMiPレベルⅢ総合評価A

自己評価、他者評価、上司評価がいずれもA評価

学術集会 参加3回

試験 (60点以上)

アドバンス助産師更新

！ 選択研修の一部として、助産実践時間を最大80時間まで計上できます。

！ 学術集会は参加実績だけでOK。発表回数は問いません。

更新できる！

